

町の復興は、 子どもたちの 笑顔から



photo by yasuko furukawa

被災地の夜間学校、「コラボ・スクール」の第1校目が女川向学館です。廃校になった校舎を借りて、小中高生 250 人が放課後に通学。1日3コマ週6日、英語・数学・国語などを教えています。



被災した直後は、勉強などできる状況ではありませんでしたが、今では向学館できちんと勉強できています。特に、ボランティアの方が個別で指導してくださるので、苦手な教科もだんだんと分かるようになってきました。(中学3年生)



向学館ができて、落ち着いて勉強することができるようになりました。ここで勉強したことを通じて、これまでやっていたお店やお祭りを復活させる力になればと思います！(中学2年生)



向学館が出来たことで、今まで近所でも話したことがなかった、他の塾の先生方と話せて、震災後新しい「つながり」が生まれてきていることを感じます。全員の「分かった」という顔が見られるように、みんなで協力していきます。(先生)

震災の経験を、“悲しみ”から“強さ”に

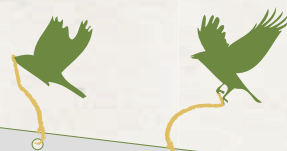
この悲しい経験を、子どもたちの強さに変えてあげる「学習機会」をつくり出すのが、私たち大人の役目です。

1. 地域みんなで創り上げる、新しい学校のカたち

教壇に立つのは、震災で失業した地元の塾講師たち。教育委員会や町役場など行政にも協力いただき、また地元住民もボランティアで参加。組織や役割を超えて、地域が一体となって創り上げる「コラボ・スクール」です。

2. 東北復興のため、イノベーション人材を育成

震災という苦しく辛い試練を乗り越えた子は、誰より強く優しくなれるはず。基礎学力をアップするとともに、音楽や進路などワークショップも交え向上心と好奇心を育成。10年後の日本にイノベーションを起こす人材を輩出します。



みんなの寄付で開校

コラボスクールの授業料は無料。「ハタチ基金」をはじめとした、全国からの寄付によって運営されています。ハタチ基金とは、「震災時に0歳だった赤ちゃんが、無事にハタチを迎えるその日まで」を合言葉に設立された、20年間の期限付き基金。公益財団法人日本財団内に設置され、被災児の学び・自立を継続的にサポートする事業を助成しています。



女川向学館代表
NPO 法人カタリバ代表理事
今村久美

寄付のお申込み・問合せ

電話 03-5327-5667
(平日 10:00 ~ 19:00)

Web <http://collabo-school.net>

特定非営利活動法人 NPO カタリバ
東京都杉並区高円寺南
3-66-3 高円寺コモンズ 203

「勉強したいけど、できない…」そんな子どもたちが待つ他の被災地に、コラボ・スクールを広げる準備をしています。1万円のご寄付で、1人の子どもが1ヶ月学校に通えます。ご共感された方は、ぜひご支援をお願いいたします。